

議案質疑・一般質問の内容及び答弁予定者

議案に対する質疑  
【12月6日】

平成17年12月定例市議会

発 言 議 員	議 案 件 名	要 旨 答 弁 者
<p>3番 永沼正人議員</p>	<p>1. 議案第93号及び議案第105号 平成17年度羽生市一般会計補正予算（第7号）及び羽生市産業文化ホールの指定管理者の指定について</p> <p>① 財団法人地域振興センターへの3年間にわたり限度額2億6,700万円の管理業務委託料が債務負担行為されている。この委託料において、建設設備等における短期及び中期修繕計画の費用が含まれているのか。長期修繕計画は、指定管理者が策定することが困難と認められるが、建物等の機能の適切な維持のため市がこれら修繕計画を策定するのかどうか。当局の考えをお伺いしたい。</p> <p>② 先の9月定例会において制定された「羽生市公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例」第2条の但し書きに因る「公募によらない」指定管理者の指定と思われるが、財団法人地域振興センターが指定される上で、2条但し書き「（1）施設の性格、規模、機能等を考慮し、設置目的を最も効果的かつ効率的に達成することができる団体があると認められる」と判断した合理的理由は何か。</p> <p>③ 当該団体を指定することで、経費節減がなされ、サービスが向上したか、また当該施設の管理運営に利用料金制は導入されているのか。</p> <p>④ 文化ホールの所管は現行の「教育局」がはたして適当なのかどうか。合理的な「経営」及び「市民サービス」という観点から見ると、市民プラザと同じ商工労働系の部署が所管するほうが良いのではないかと考える。</p>	<p>教 育 次 長</p>
<p>8番 藤倉宗義議員</p>	<p>1. 議案第93号 平成17年度羽生市一般会計補正予算（第7号）について ・ 歳出3款3項生活保護費中2目扶助費の増額補正の内容について（医療扶助費額が大きい）</p> <p>2. 議案第96号 平成17年度羽生市中小企業従業員退職金等共済事業特別会計補正予算（第1号）について ・ 提案理由の説明にて新規加入の増加があったと言われたが、景気回復の兆しか ・ 市単独の共済事業として将来の見通しをどう考えるか。</p> <p>3. 議案104号 羽生市児童手当支給条例を廃止する条例について 現在の支給状況（人数・金額）と廃止にいたった経緯について</p>	<p>① 市 民 福 祉 部 長</p> <p>② 経 済 環 境 部 長</p> <p>市 民 福 祉 部 長</p>
<p>13番 蜂須直巳議員</p>	<p>1. 議案第100号及び議案第101号 羽生市事務手数料徴収条例の一部を改正する条例及び羽生市給水条例の一部を改正する条例について 行政改革の推進事項として受益者負担を求める条例改正とのことだが</p> <p>① 現在の取扱い件数と手数料収入、改定後の増収見込額</p> <p>② 近隣市町村との料金バランス</p> <p>③ 今回は事務手数料と給水条例関係だが、受益者負担という視点からすると、他にも自主財源確保の面で見直す考えを持っているのか、対象となる条例はいくつ位あるか、薄く広くという点では先日条例化した入湯税を日帰り利用者からも徴収する事も可能と思うが・・・</p>	<p>総 務 部 長</p>
<p>14番 落合信夫議員</p>	<p>1. 議案第99号 羽生市個人情報保護条例の一部を改正する条例について 具体的事例は</p> <p>2. 議案第100号 羽生市事務手数料徴収条例の一部を改正する条例について 負担増の中での値上げはいかなものか</p>	<p>① 総 務 部 長</p> <p>〃</p>